

施策評価調書(4年度実績)

			施策コード	I-4-(4)		
政策体系	施策名	すべての主体が参加する美しく快適な県づくり	所管部局名	生活環境部		
	政策名	恵まれた環境の未来への継承～おおいたうつくし作戦の推進～	関係部局名	生活環境部、土木建築部		
			長期総合計画頁	45		

【I. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③
取組項目	地域の活性化(まちづくり)	人材の育成(ひとづくり)	持続可能な活動基盤づくり(なかまづくり)

【II. 目標指標】

指標	関連する取組No.	基準値		4年度			6年度	目標達成度(%)								
		年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	25	50	75	100	125				
i 県民一斉おおいたうつくし大行動参加者数(人)	①②③	H26	354,556	394,000	369,644	93.8%	404,000									

【III. 指標による評価】

評価	理由等	平均評価
i 概ね達成	うつくし推進隊等の支援に取り組むとともに、コロナ禍で落ち込んでいた集団での活動が復活したことにより、目標値を概ね達成した。	概ね達成

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・まちづくり事業をうつくし推進隊4団体に委託し、海岸清掃や環境イベントの開催等を通じて、広く県民へ「おおいたうつくし作戦」の浸透を図ることができた。
②	・幼児向け環境劇は、幼稚園等からの要望も多く、29公演で2,057人を対象に実施しており、環境教育指導者からは、幼少期からの環境保全意識の醸成に効果的であると評価を受けている。 ・環境教育アドバイザーを153回(受講者数:7,169人)派遣し、地域や学校、職場などにおける環境教育の機会を提供することができた。
③	・うつくし感謝祭やSNSを活用した情報発信により、うつくし作戦のけん引役であるうつくし推進隊は230団体に増加した。 ・なかまづくり推進事業を4団体が活用し、地域住民を巻き込んでの清掃活動を行うなど活動基盤を強化することができた。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(4年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①②③	おおいたうつくし作戦推進事業	93.8	84
①	クリーンロード支援事業	91.0	122

【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○おおいたうつくし作戦県民会議 環境教育ボランティア部会(R4.12)</p> <p>・海洋プラスチックごみが及ぼす生命の死滅や簡単なプラごみ分別など具体的な事実や行動を小学生や未就学児に伝える環境教育が大切。</p>	
--	--

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
B	<p>・うつくし推進隊等が行う環境教育や環境保全活動などを積極的に支援するとともに、点的に取り組みまれてきた活動を面的に広げるとともに、うつくし感謝祭や各種キャンペーン活動を通じて「おおいたうつくし作戦」のさらなる浸透を図る。</p> <p>・幼児から高齢者まで幅広い世代を対象に、家庭をはじめ学校、地域、職場などあらゆる場面での環境教育を進めるため、環境教育アドバイザーを積極的に活用するとともに、特に、次世代を担う子どもを対象にした環境教育の充実を図る。</p>